

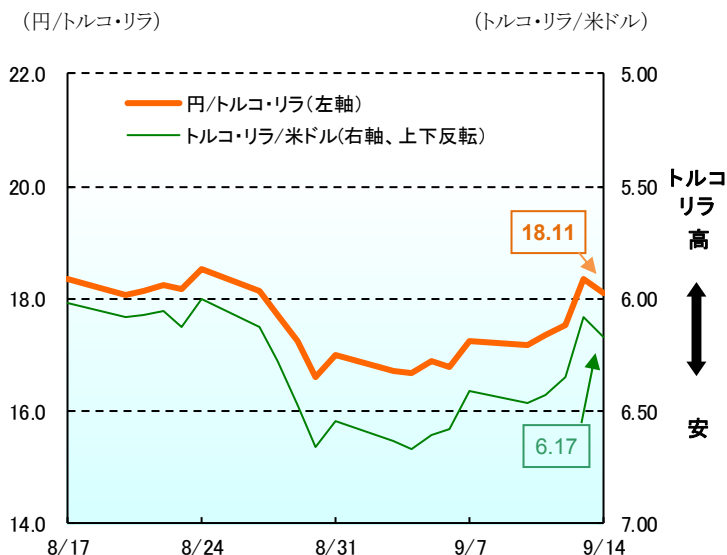
【2018年9月8日～2018年9月14日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は対米ドル・対円ともに上昇しました。トルコの2年国債金利は上昇しました。

13日(現地、以下同様)の金融政策決定会合で、トルコ中央銀行は政策金利を17.75%から24.00%に大幅に引き上げました。会合直前にエルドアン大統領から「高い金利を引き下げるべき」との発言が報じられたため、大統領の意に反して利上げが行われたことはポジティブに捉えられました。トルコ・リラは利上げを受けて対米ドル・対円ともに上昇しました。2年国債金利は利上げ後は低下しましたが、一週間を通してみると上昇しました。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2018年8月17日～2018年9月14日)



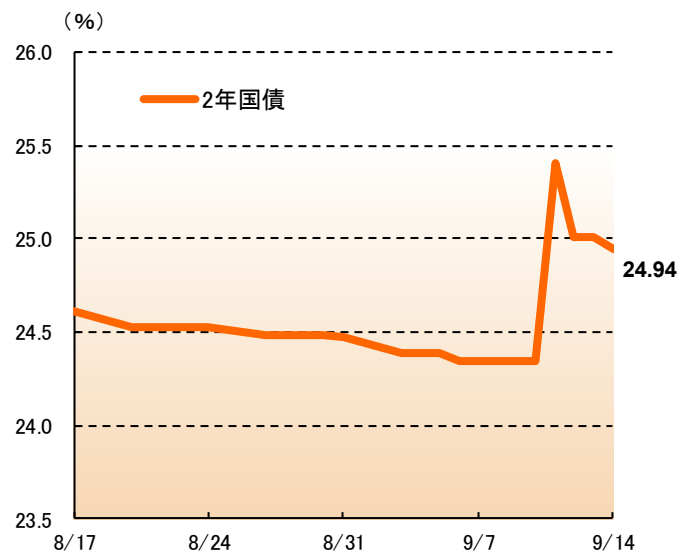
※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【2】今週の見通し

先週の中央銀行による大幅な利上げを受けて、いったん材料出尽くしとなりそうですが、目先は利上げ後のエルドアン大統領の言動に注意が必要です。エルドアン大統領は14日に中央銀行の政策に対する不満を述べており、中央銀行の独立性に対する懸念には引き続き注意が必要です。

また、20日には中期的な経済政策の発表が予定されており、市場の懸念をやわらげる内容となるかが注目されます。

【トルコ 金利推移】 (2018年8月17日～2018年9月14日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>